



一般財団法人 日本食品検査
Japan Food Inspection Corporation

腸管出血性大腸菌 O157 等の スクリーニング試験のご案内

ベロ毒素（VT）遺伝子の検出によりすべての腸管出血性大腸菌を試験できる、培養法より優れた効率的な方法です。

大腸菌のほとんどは無害ですが、腸管出血性大腸菌はベロ毒素というものを出して、溶血性尿毒症症候群（HUS）や脳症（けいれんや意識障害）を起こします。スクリーニング試験では、腸管出血性大腸菌が保有するベロ毒素（VT）遺伝子の有無を調べます。つまり…O157だけでなく、他の腸管出血性大腸菌（O26、O103、O111、O121及びO145）も調べることができる試験です！

試験項目名 腸管出血性大腸菌(O157等)
スクリーニング試験

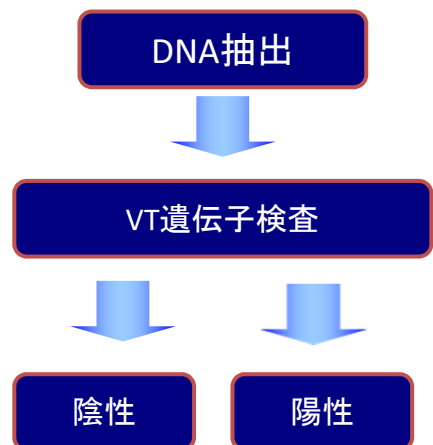
試験法名 遺伝子検出法

手数料 9,800円
(公定法15,000円)

結果表記 「陰性」または「陽性」

標準納期 4営業日

試験法概要



※万が一陽性の場合、原因究明・改善対策のサポートが可能です。

※O26、O103、O111、O121、O145及びO157の血清型を特定するメニューもございます。

※この検査はVT遺伝子の有無を調べます。生菌が対象の通知試験とは結果が異なる場合がありますので、予めご了承ください。

お見積り・お問い合わせ

0120-092-120

受付：平日9:00~18:00

〒143-0006

東京都大田区平和島4-1-23 JSプログレビル3F

一般財団法人 日本食品検査

<http://www.jffic.or.jp/>



一般財団法人 日本食品検査
Japan Food Inspection Corporation